

2022年度 多文化ソーシャルワーク研修のご案内

11月5日（土）6日（日）対面・オンライン併用開催

1. 研修目的とねらい

複雑な生活課題を抱えながら、地域で暮らす外国人の方々に対して、ソーシャルワーカーはどのような支援ができるのでしょうか。本研修では多文化共生をキーワードに、外国人支援ソーシャルワークの視点とあり方を学び、外国人の生活課題を理解し、潜在的ニーズを把握し、支援計画を立てるソーシャルワーク実践力を身につけることを目指します。

2. 主催 公益社団法人神奈川県社会福祉士会

3. 日程および会場について ※研修内容は裏面「研修内容」をご覧ください。

日程:1日目 2022年11月5日(土) 10:00~17:30 (対面かZoomによるオンライン配信)

2日目 2022年11月6日(日) 9:30~16:20 (同上)

※2日間を通して会場での対面かZoomによるオンライン配信のいずれかでご参加いただけます。

新型コロナウイルスの感染拡大などの影響でオンライン研修のみになる可能性もあります。

1日ずつの参加及び代理での参加はできません。

会場: ウィリング横浜 12階研修室 (京急線上大岡駅下車3分)

4. 参加費 2日間で 11,000円 (税込)

※申し込み後に送信される自動返信メールにて通知します。一度入金された参加費は、新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、やむを得ず開催が不可能となった場合を除き、返金いたしませんのでご了承願います。なお、返金が生じた場合については、振込手数料は除いた金額でお振込を致しますので合わせてご了承ください。

5. 参考書 下記は購入および研修に持参必須ではありませんが、この機会に事前にご一読ください。

(購入は任意です。必須ではありません。)

日本社会福祉士会「滞日外国人支援基礎力習得のためのガイドブック」(2019年3月発行ダウンロード可)
木村真理子、小原真知子、武田丈編著『国際ソーシャルワークを知る』中央法規、2022年

6. 定員 90名 (会場での対面参加:50名、Zoomによるオンライン参加:40名)

※先着順。会場での研修では座席の間隔を離して設置します。マスク着用でご受講下さい。

7. 対象者

- ①社会福祉士(会員・非会員を問いません)
- ②外国人支援に関わっている方、もしくは関心のある方

8. 認定社会福祉士研修単位

この研修は、認定社会福祉士認証研修です。2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」になれば、研修単位を取得できます。

①研修認証番号:20170023/研修単位:1単位

②科目/区分:分野専門・地域・多文化分野/群:対象者別科目/科目名:対象者別科目

③日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、専門課程1単位となります。

9. お問い合わせ先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会事務局 (月~金 9:00~17:00)

TEL:045-317-2045 FAX:045-317-2046 E-mail:web@kacsw.or.jp

10. 研修内容(対面・オンラインの併用)

	科目名	形式	内容
1 日 目	10:00~10:10	オリエンテーション(10分)	目 目 1
	10:10~11:10 (60分)	科目1 「現代日本における多文化ソーシャルワークの必要性 - 社会福祉士としての取り組み-」 講師:平田 美智子 (神奈川県社会福祉士会多文化ソーシャルワーク委員会委員長・文教大学講師)	講義 グローバル化と多文化共生について。ソーシャルワークにおける多文化理解の必要性。神奈川県社会福祉士会の取り組み等。
	11:10~11:15	休憩(5分)	
	11:15~12:45 (90分)	科目2 「多文化ソーシャルワークと共生社会の実現-川崎市ふれあい館の実践-」 講師:三浦 知人 (青丘社理事長・前ふれあい館館長)	講義 川崎市の在日コリアン集住地区における共生社会実現の実践の歴史。多文化共生の理念と原則、ソーシャルワーカーの取り組みなどについて。
	12:45~13:45	昼食(60分)	
	13:45~15:15 (90分)	科目3 「外国人の在留資格等の基礎知識」 講師:笠間 由美子(行政書士)	講義 日本に在留する外国人の状況、出入国管理と難民認定法の概念、法的枠組みとしての在留資格とソーシャルワーク実践など。
	15:15~15:25	休憩(10分)	
	15:25~16:25 (60分)	科目4 「外国人に適用される社会保障、福祉サービスの現状」 講師:神谷 秀明 (横浜市元生活保護ソーシャルワーカー)	講義 外国人の福祉問題に関連する社会保障制度、社会福祉サービスの理解と、活用の際の配慮について学ぶ。
	16:25~16:35	休憩(10分)	
	16:35~17:35 (60分)	科目5 「外国人への医療通訳サービスの課題-MIC かながわの実践から-」 講師:井出みはる (国際親善総合病院、MIC かながわ)	講義 外国人への医療・通訳サービスの活用実践場面における配慮点や課題について学ぶ。
		計 360 分	
2 日 目	9:30~12:00 (150分)	科目6 事例検討(グループワーク) コーディネーター: 方 こそも (母子生活支援施設カサ・デ・サンタマリア相談員) 諸井 一郎 (川崎市ケースワーカー)	演習 2 日 目
	12:00~13:00	昼食(60分)	
	13:00~14:30 (90分)	科目7 「外国人介護人材との協働」(先駆的ソーシャルワークの実践) 講師:井口 健一郎 (特別養護老人ホーム潤生園 施設長)	講義 外国人介護士を職場に迎える際の留意点と先駆的なソーシャルワーカーの役割について、外国人介護士を招いて学ぶ。
	14:30~14:40	休憩(10分)	
	14:40~16:10 (90分)	科目8 「多文化共生のコミュニティづくり」 講師:中村 ノーマン (多文化活動連絡協議会代表)	講義 外国人が見る共生社会づくりの課題と背景、社会福祉士に期待すること。
	計 330 分		

申込み web フォーム <https://ws.formzu.net/dist/S52817378/>



メールアドレス等を正しくお知らせいただくため、webフォームからの申し込みにご協力をお願いします。

FAX 送信先:045-317-2046 神奈川県社会福祉士会 行き

2022 年度多文化ソーシャルワーク研修申込書

(ふりがな) 1. 申込者氏名 (性別)	(ふりがな 氏名 (男・女)
2. 希望する研修形態(○で囲む)	1. 会場での対面研修 2. Zoom によるオンライン研修
3. 資料等送付先 資料等はすべてご自宅宛に送付させていただきます。	ご自宅住所:〒 勤務先名(所属先名) 携帯電話: FAX: メールアドレス
※必ず昼間連絡がとれる携帯電話番号をご記入下さい。	
4. 会員番号・所属都道府県士会名 ※都道府県士会会員/会員以外どちらかに○をつけ、各欄にご記入ください。	都道府県士会会員 会員以外 会員番号() 都道府県士会名() 所属の団体など ()
5. 社会福祉士登録番号(認定社会福祉士研修単位登録希望の方) ※都道府県士会に所属していない社会福祉士の方は、社会福祉士登録証のコピーもご提出ください。	
6. この研修で何を学びたいですか (受講動機)	
7. 演習で外国人支援の事例を提供していただけますか (提供していただける方には事務局から連絡を入れさせていただきます)	
8. 備考 ※受講にあたって特に配慮が必要な事などありましたらご記入ください。	

※一旦お申込みいただきました内容に変更等が生じた場合は、必ず書面にてご連絡ください。

※研修の受講に際して、配慮が必要な点がございましたら備考欄へご記入ください。

【申込方法】必要事項をご記入の上、以下の申込先まで web フォーム・FAXのいずれかでお申し込みください。
お申し込みの際は、必ず控えをお持ちください。

【申込締切】2022 年 10 月 20 日(先着順、定員となり次第締め切ります)
※受講決定通知書は自動返信メールでお知らせします。

【申込先・問合せ先】 公益社団法人神奈川県福祉士会 事務局
〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 3 丁目 17-2 神奈川県社会福祉センター4 階
TEL 045-317-2045 FAX 045-317-2046 E-mail:web@kacsw.or.jp